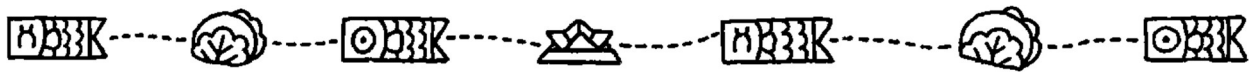




2022年度 5月号  
尚徳福社会 おぐら保育園

気持ちの良い暖かい陽気が続き、ようやく本当の春がやってきたようです。

少しずつ子どもたち一人一人の個性も見え始め、クラスの色も出始めてきました。しっかりとした意思を持ち始めることで、友だちとぶつかることも多くなることと思いますが、子どもたちで乗り越え解決する力、言葉にして伝える力、相手の気持ちを考える力、その場に合った行動を考える力を引き出せる1年にしていきたいと思います。



### ☆ゆりぐみになって☆

保育園で一番大きいお兄さんお姉さんになって1か月が経ちました。砂場のシート掛けやお花の水やり、下の子のお世話など、去年の年長児に教えてもらったことを意欲的に行っています。

お当番活動を楽しみにしている姿があり『今日は誰かな?』『明日は誰かな?』と期待して、お当番になると【お当番バッジ】をつけて自信に満ち溢れています。給食前にはテーブルを拭いたり、ゴミが落ちていたら拾ったり、トイレのスリッパを揃えたりと『お当番は忙しいねー』と話しながらも積極的に行っていました。

### ☆お散歩 ☆

朝、数名のお友だちに『今日はお散歩に行くよ』と伝えると『今日お散歩だって』と嬉しそうにお友だちに教えていました。散歩に行く前には【道路での歩き方】など再度知らせていくと『知ってるよ、だって〇〇だから』と理由まで答えてくれました。公園に着くとかけっこをしたり、たんぼぼやわたげを探したりと夢中になっていました。草花を探している最中にダンゴ虫やアリを見つけると『みんなきてきてー』と友だちに教え大興奮の子どもたち。さまざまな虫や草花を発見し、自然との触れ合いができました。

### ☆ホール遊び☆

ホールで遊ぶのが大好きな子どもたち。マットとボールを用意するとマットで家を作り始めました。壁と屋根を作ると『秘密基地みたいだね』と基地の中に隠れていると、一人のお友だちが『オオカミだぞー』と基地の外からオオカミになりきって登場して、そこから【3匹のこぶた】の劇が始まりました。一人一人役になりきってオリジナルストーリーで話が進んでいき最後オオカミは鍋でグツグツ煮えるのではなく『かわいそうだから』ということで、3匹のこぶたとうたをうたってお話が終わりました。

### ☆こいのぼり制作☆

こいのぼり制作が始まると『屋根よーりたーかーい♪』と歌う姿が見られました。まずは、折り紙を一回折り、ハサミで切り込みを入れ開くことができる模様をうろこにしました。保育者がまずやってみると『えーどうなるんだ?』『すごーい』と切った折り紙を開く時の期待感や、模様を見た時の自分もやってみたいという姿がありました。また、吹き流しも作り『なぜ5色なのか?』の由来も話しました。難しい話でしたが子どもたちは『魔除けなんだよ』とまだ知らない友だちに教えていました。ハサミを使ったり、のりを使ったりと工程がたくさんありましたが、個性豊かな【こいのぼり】が保育室を気持ち良さそうに泳いでいます。

